

安全を守ってコストダウンを実現する為に

フォークリフトなどの産業車両には、労働災害を防止するため法令によって定期自主検査が義務づけられています。いったん事故が起これば、物的損害でなく人的損害も予想されます。また、機台を安全に、長く使うためにも適切な点検は不可欠です。安全を守り、トータルコストダウンを実現するために、トヨタL&Fは点検・整備をサポートするとともに、作業の安全性をより高めるために、定められた定期点検以外にも独自の点検・整備をおすすめしています。フォークリフトを例とすると、その日の作業を開始する前に定められた事項について点検を行う『作業開始前点検』、月次検査としての『定期自主検査』、年次検査としての『特定自主検査』を行わなければなりません。これらの定期自主検査を行ったとき、事業者は記録を3年間保持しなければなりません。また、『特定自主検査』は労働省令で定める有資格者が行わなければならないが、特定自主検査を行った時、事業者は見やすい場所に検査済標章をはりつけなければなりません。その他の産業車両についても同様の定期点検が義務付けられております。定期点検についてのご質問、月次検査・年次検査のご用命は当社スタッフまでお申し付け下さい。

法令等にもとづく点検・検査

	作業開始前点検	定期自主検査	
		月次検査	年次検査
フォークリフト (含むウォーカー)	作業開始前点検	定期自主検査	特定自主検査
ショベルローダー等 (2輪駆動ショベル)			特定自主検査
車両系建設機械 (ジョブサンなど)			特定自主検査
高所作業車			
貨物自動車 (トローリング)			
橋内運搬車 (ローリフトなど)			
クレーン (スタック方式を含む): 0.5トン以上 (自動車庫)		定期自主検査	定期自主検査

エルエフ新聞

10月 10日 水曜日

◎発行日：毎月10日 ◎発行
者：トヨタL&F宮崎株式会社

シンプルAGV キーカート

フォークリフトをメインにしているトヨタL&F宮崎ですが、なかなか知られていないAGV (無人搬送車) も扱っております。中でも、このたび販売累計1,000台を超えました「キーカート」！ 経費の中でかなりのウェイトを占める人件費。単純作業は機械化してコスト削減に！ また少子高齢化が進み今後人の確保が難しくなる・・・そんなときにお役に立ちます！



8月販売ランキング

8月のフォークリフト販売台数ランキングをお知らせします。

- 1位 ディーゼルタイプエンジンフォークリフト 新型 ジェネオ 
- 2位 カウンタータイプ電動フォークリフト gene-B 
- 3位 カウンタータイプ3輪電動フォークリフト Ecore 

名前のついたフォークリフト

名前のついたフォークリフト。…とは言っても、EcoreとgeneBと.其々について名称じゃないんです。とあるお客様への納車を待つ、この2台の新車。後方に回ると、「TARO」「KOTARO」と其々に、書いてあります^^。ここで使用されるフォークリフトは、入れ替わっても、代々この名前が引き継がれているそうです。名前があると、愛着も湧きますよね。名前つけてもらえるなんて、幸せなフォークリフトたちです!(^^)!



始業前点検について vol.2

始業前点検により、リフトおよびティルトの作動点検、フォークとマストの点検、油圧ホースの点検、各オイルと冷却水の点検などを通してフォークリフトの異常を発見することができます。外観の異常は問題の早期発見につながりますので、その日1日を安全に作業していただくために、必ず実施してください。点検時にフォークリフトに異常を確認した場合には、担当営業所までご連絡ください。



特設ページ

フォークリフトと物流についての詳しい情報はトヨタL&F宮崎公式ウェブサイトへ。コチラのQRコードを読み込んでウェブサイトへ



編集部だより

秋の日は釣瓶落としと言われますが、最近釣瓶どころか、手押しポンプでさえめっきり見かけなくなりました。この時期は日没時間が早くなり始めるので、車の運転はもちろんですがフォークリフトの運転も注意が必要です。特にフォークリフトは前方の見通しが悪いので、早朝・夜間に荷役作業をされる方はご注意ください。弊社では肉眼では見えにくい障害物(もちろん人も)を検知するセンサーの販売も行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。